

I 図画工作科学習指導案

単元名：

「ふき上がる風にのせて」

(全2時間扱い中 第1時)

授業日時 2021年10月14日(木)第3校時

授業学級 3年西組

授業会場 体育館

授業者

指導者

(1) 主眼 (授業の手立て&ねらい)

(○○の子ども達が) ○○の場面で、○○を通して、○○を□□することができる/できるようになる。

上向きの風の流れに乗せた作品を作る場面で、どんな動きをするか試しながら作成することを通して、形や飾りの工夫を凝らし、浮かぶ様子を楽しむことができる。

(2) 展開

	学習活動	予想される子どもの反応	「授業者の主な発問」・※留意点・【教材】	時間
--	------	-------------	----------------------	----

<p style="text-align: center;">導入</p>	<p>1. 教師の作品が浮き上がる様子を見る</p>	<p>A「大きい扇風機すごい！」          B「初めて見た。」          C「うるさそう。」</p> <p>A「なにそれ？」          B「それ飛ばしたら天井まで行っちゃうんじゃない。」          C「すずらんテープがすごいについてる。」</p> <p>A「すごい高い！」          B「全然落ちてこないし。」          C「すごい高いけどうるさすぎ！2個も動かしたらもっとうるさい。」</p> <p>A「たこ？」          B「わかんない。」          C「え～たこに見えない。」</p> <p>A「え～何作ろう。」          B「虫作っちゃお。」          C「自分の体作ったら空中浮遊できる。」</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-top: 10px;"> <p>【学習問題】吹きあがる風の流りに乗せた作品を作ろう</p> </div>	<p>※十分な授業時間を確保するために扇風機を事前に設置しておく          ※動画を撮るために、パソコンを持ってきてもらう          ※導入の説明をしやすいように1つの扇風機の周りに全員集める          「今日はこの扇風機と私が作ったこれを使うんだけど…」          ※どのような活動をしていくのか理解してもらうために自分が作ったものを吹き上げて見せる</p> <p>「という風に、今日はみんなにも吹き上げるものを作って遊んでもらおうと思います！」</p> <p>「というかこれなんだと思う？」</p> <p>「そう！正解！じゃあ今日作るのは生き物にしようか。海の生き物じゃなくてもいいからね。」</p> <p>「あと、今日パソコン持ってきてもらったよね。それで自分が作ったものが浮いてゆく様子を撮ってほしいです。」          「一人じゃ難しいので班の人や友だちに撮ってもらってください。」</p>	6
	<p>2. 扇風機を使用する際の注意を聞く</p>	<p>A「指入れない。」          B「扇風機にあ“～ってしない”</p>	<p>「わかりましたか？話をまとめると、今日みんなは生き物を作ります、そしてある程度できたと思ったら動画をお友達と一緒に撮り合います。次の授業でも言うけど、あとでクラスのGoogleドライブに入れておいてください。それを使ってみんなで見合おう！」          「わからないことある人はいますか？」</p> <p>「じゃあさっそく作り始めたいんだけど、始める前にもう一つだけ！注意点だけ確認。」</p> <p>「今回こんなに大きい扇風機使うよね。何に気をつけないといけない？」</p>	6

		C「近づきたくない。」	<p>※子どもたち自身に注意点を考えてもらうために、やり取りを通して注意点を確認する</p> <p>「そうだよね。あとは何かある？」</p> <p>「みんなたくさん考えてくれてありがとう。改めて先生が注意点まとめてきました。」</p> <p>※子どもたちに常に注意点を確認してもらうために、まとめた紙を黒板に貼る</p> <p>※危険であることを理解してもらうために、それぞれ簡単に再度説明する</p> <p>「みんなできそうですか。」</p> <p>「では始めましょう！」</p>	
	【学習課題】風に乗せたときにどんな動きをするか試しながら、思いついたものを袋の形や飾りに表そう。			
展開	3. 制作する	<p>A「カラフルな色かわいいな。」</p> <p>B「黒い袋使ってみた！」</p> <p>C「適当に投げても飛んでった。」</p> <p>A「すずらんテープたくさんつけるの綺麗だね。」</p> <p>B「どっちが高く飛ぶか勝負しよう。」</p> <p>C「風強すぎてなかなか落ちてこないよ。」</p>	<p>※安全に制作を進められるように、扇風機と作業場所をカラーコーンで明確に分けたり見回りをしたりする</p> <p>※のびのびと制作をしてもらえるように、発想を認める声掛けをする</p> <p>【本時の評価（評価する対象）】 形や飾りの工夫を凝らし、浮かぶ様子を楽しむことができる。（観察）</p>	30
終末	4. 授業時間の区切りをつける	<p>A「もう終わり？」</p> <p>B「え～まだやる」</p> <p>C「次も図工でしょ？」</p>	<p>「次も図工だけど、そろそろ3時間目が終わるので1回挨拶しましょう。」</p> <p>※授業の区切りをつけるために一旦作業を終わらせ挨拶をする</p>	3

## 配置案